

# アバンセ

# NiNi

## 情報誌

Vol.109 2022.10

合同会社Light gear

やまもと すぐる  
代表 山本 卓さん

大阪府高槻市出身。現在は佐賀市富士町在住。  
俳優やTVディレクターを経て2019年佐賀県に移住、  
2022年3月まで佐賀県地域おこし協力隊として活動。  
現在、地域活性化を目指す「合同会社Light gear」  
を設立し、シェアオフィス・コワーキングスペース  
「音無(おとなし)てらす」や、1日1組限定キャンプ場  
「むおんきゃんぷ」運営などで富士町のさらなる活性化  
に向けて奔走中。  
アバンセで開催する今年度の「まなびいフェスタ」  
実行委員長を務める。



### CONTENTS

p2-3 特集インタビュー  
合同会社Light gear  
山本 卓さん

p4-5 男女共同参画センター  
・SDGsとジェンダー平等  
・令和4年度男女共同参画社会づくり  
功労者内閣総理大臣表彰受賞

p6 佐賀県DV総合対策センター  
・「女性に対する暴力防止講演会」のお知らせ  
・「DV防止啓発展示」のお知らせ  
・「AV出演被害防止・救済法」について

p7 田口館長からのメッセージ

p8 ・「県民カレッジの集い」のお知らせ  
・市町巡回相談のお知らせ

# 特集

- Special Interview -

## 佐賀県でいろんなワクワクを 生み出したい！



合同会社 Light gear

やまもと すぐる

代表 **山本卓** さん



おとなし  
音無てらすの外観



生涯学習センターのイベント動画配信や『スマホで動画づくり講座』の講師としてお世話になっている山本さん。今年もまなびいフェスタ実行委員長をはじめ動画作成講師として、生涯学習の事業と一緒に取り組んでいただいています。

今年3月まで佐賀県地域おこし協力隊として活動され、現在は佐賀市富士町を拠点に、これまでの仕事で培ったスキルを活かしながら、地域を楽しく！おもしろく！と、様々なプロジェクトを展開されています。

そんな山本さんに＜佐賀・作りたい・笑顔＞3つのキーワードで話を伺いました。



## 山本卓×佐賀



大阪出身の僕にとって佐賀は縁もゆかりもない土地でした。移住を考え、地域おこし協力隊の説明会で最初に声を掛けてくれたのが、佐賀県の担当者。正直、佐賀の第一印象は「何もないな〜！」(笑)だけど、楽しそうで、ウェブサイト編集のミッションにもすごく興味が湧いたので、その場で「佐賀に行きま〜す！」って即答しちゃいました。でも、不安もあって、友人に相談すると「九州って、福岡？熊本？…」と、なかなか「佐賀」の二文字がでてこない。それもおもしろくて、その時「佐賀に行くぞ〜！」と気持ちが固まりました。

そして、2019年9月、佐賀市三瀬村に移住。初めは佐賀弁が全くわからなくてめちゃくちゃ困りました。自分が体験したことを発信するためにも、地域の方がやっていることを体験しておきたかったのに言葉がわからない。とりあえず笑顔で乗り切る日々。ところが不思議なもので、農業のこととか教えてもらう機会が増えると、なんとな〜く佐賀弁を理解できるようになりました。初めは語学留学しているようでしたね。(笑)

三瀬に来て約一年が過ぎた頃、となりの富士町に引っ越しました。草刈りや地域行事も結構あって、地域に入りやすかったです。行ける時は全部参加しました。こんなこと大阪にいた時は全くなかったことです。



応援してくれる地域の方とバチャリ★

## 山本卓×作りたい

佐賀に来る前は、大阪や東京で舞台や俳優、劇団立ち上げや番組制作の仕事など、いろんなことを経験してきました。今思えば、その頃までは自分で決めるよりも、まわりの人の勧めで動いていたことが多かったかもしれません。佐賀に来てからは自分でやりたいと思ったことを口に出すようにしています。協力隊の時、まずは地域の方に僕のことを知ってもらうためYouTubeチャンネルを立ち上げました。「毎日更新、100本まではやり遂げる！」と宣言して。

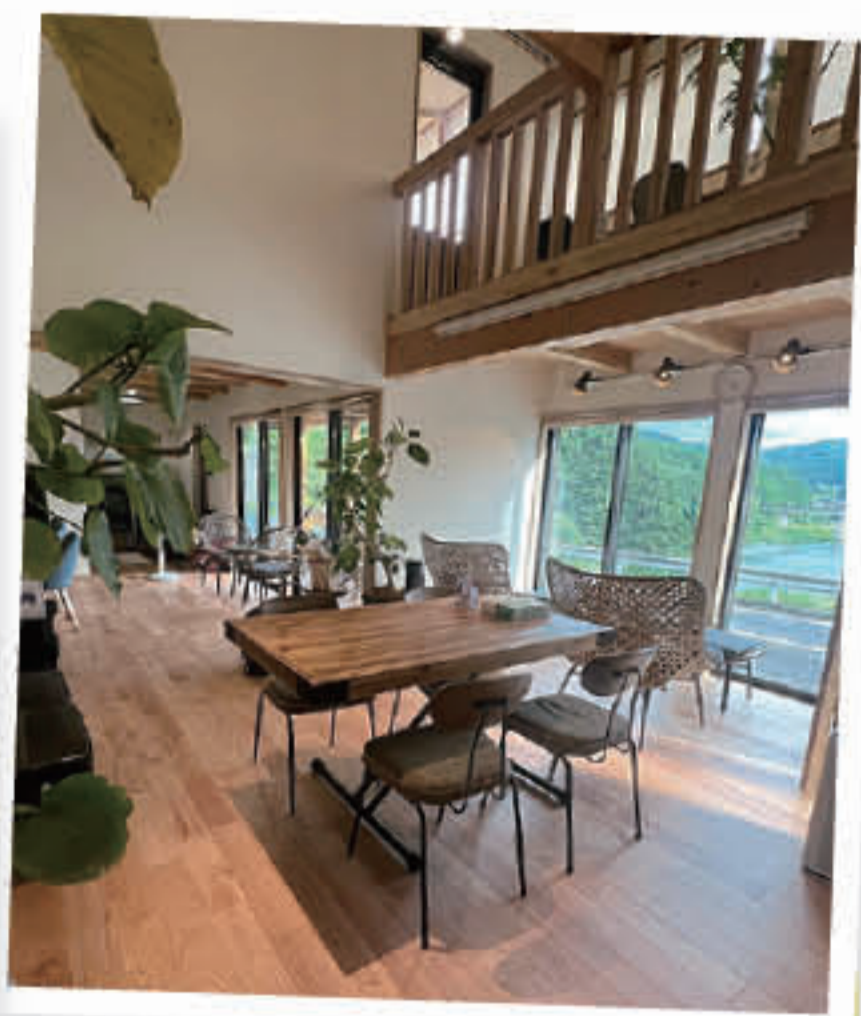
すると、いろんな方が声をかけてくれるようになって、今の映像会社の立ち上げにもつながりました。また、『移住』するのは、それまでの仕事や生活を整理したりと意外と大変なことだと気づきました。だったら、どこでも仕事ができる人達に仕事を持ってきてもらって、地域のことを知ってもらい、移住定住につながればいいなと思いました。そこで、仕事のできる場所を山の中で作ろうと思い立ち「作りたい！作りたい！」と言い始めて、『音無てらす』のプロジェクトをスタートすることに。一緒に汗をかくてくれる地域の方もいて、とても心強いです。



完成を目指してスタート!



ペンキ塗りもやってみました



室内の様子

## 山本卓×笑顔

2年半の協力隊のミッションを終えて思ったこと。それは、佐賀県は何もないと思っていたことが大間違いだったってこと。(笑)地域に入ってわかりました。その中でも特に佐賀は『人』なんです。

『お金は貯まらないけど笑顔は貯まる』という想いがあって、知り合ったみなさんの笑顔をInstagram#笑顔貯金で発信しています。佐賀県にはこんなに素敵な人達がいる！ってことを届けたいんです。

もともと『笑っていればなんとかなる!』というところがあって、これが僕の座右の銘かもしれない。山本卓から『笑顔卓』に改名しちゃおうかな。(笑)



## 山本卓×アバンセ

昨年、アバンセで行った『まなびいフェスタLIVE配信』や『スマホで動画づくり講座』はおもしろかった。緊張して吐きそうにもなりましたが。(笑)佐賀県っておもしろいことができますよね。

今年は『まなびいフェスタ』の実行委員長になって、今からワクワクしています。みなさん、『まなびいフェスタ』で僕を見つけたら、とびきりの笑顔をくださいね。



R3まなびいフェスタLIVE配信



R3スマホで動画づくり講座



## まなびいフェスタ

“まな活”しまshow☆Go!Go!未来へ

■日 時: 10月23日(日) 10:00~15:00

■会 場: アバンセ

アバンセ全館で

ステージ ミニ講座 ワークショップ などなど

楽しいイベント盛りだくさんでお待ちしています!! みんな来てね〜♡

詳しい内容は  
こちら



一緒に、楽しく盛り上がりよう!



R4まなびいフェスタ実行委員メンバー

# SDGsとジェンダー平等

最近「SDGs(エスディージーズ)」という言葉がいろいろな場所で聞くようになりました。SDGsの5番目の目標は、「ジェンダー平等を実現しよう」です。「ジェンダー平等」とは、性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めてゆくことを意味しています。SDGsとジェンダー平等について考えてみましょう。

## そもそもSDGsってなんだろう？



2015年9月、国連サミットで採択された、2030年までに世界にある課題を地球に暮らすみんなと協力して、解決していく必要のある国際目標です。

17のゴール(目標)、169のターゲット(それぞれの目標のさらに具体的な達成目標や、実現するための方法など)が示されています。



## 目標5では、どんなことを目指しているの？

### 目標5 ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



性別による差別を無くし、すべての女性と男性が対等に 権利・機会・責任を分かち合える社会を作ること、女性が自分のことを自分で決めながら 生きる力をつけられるようにすること(エンパワーメント)を目標としています。

## ジェンダー平等はSDGs達成のカギ!?

### SDGsの中でジェンダー平等は重要なテーマ

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の前文には、「すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性のエンパワーメントを達成することを目指す」とうたわれ、ジェンダー平等の実現は、SDGs全体の目的となっています。



資料:内閣府男女共同参画局「みんなで目指す! SDGs×ジェンダー平等」

## 目標5は、深刻な課題!?

### 日本のSDGs達成度

日本の達成度  
(2022年)は、**世界19位**  
163ヶ国中

SDGs達成状況について、目標ごとに「達成済み」「課題が残る」「重要な課題がある」「深刻な課題がある」の4段階で評価されます。重要なテーマとされている「目標5 ジェンダー平等を実現しよう」について、日本は、「深刻な課題がある」と評価されています。

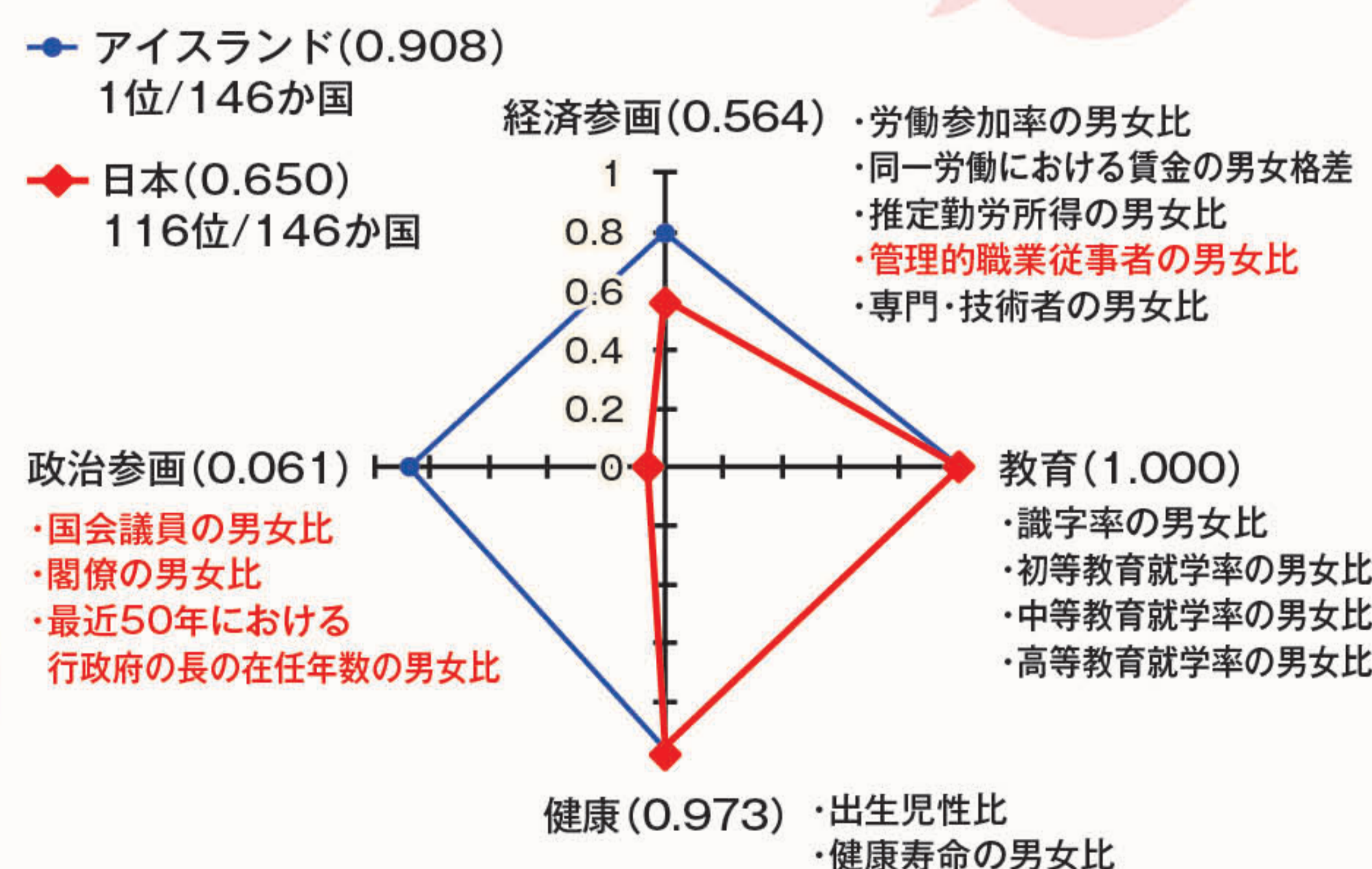
## 日本の男女格差をみてみよう

### 日本のジェンダー・ギャップ指数(2022年)

世界経済フォーラムが公表している、男女格差を図る「ジェンダー・ギャップ指数(2022年)」。

日本は、世界116位で、先進国では最低レベルです。

日本の男女格差  
146か国中  
**世界116位**



政治参画と経済参画が低いね

国会議員や会社の社長などのリーダーになる女性が少ないのが原因の1つなんだ



※男性に対する女性の割合を示しており、0が完全不平等、1が完全平等  
※スコアが低い項目は赤字で記載  
※分野別の順位:経済(121位)、教育(1位)、健康(63位)、政治(139位)

資料:世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダーギャップ報告書(2022)」  
内閣府男女共同参画局webページ「男女共同参画に関する国際的な指数」

## みんなにできることはなんだろう？

### ジェンダー平等の実現を目指して

今、さまざまなメディアでSDGsに関する情報が発信されています。そんな情報を見て、小さなことでもいいので、どんなことならSDGsのため継続的に行動することができるか、考えてみませんか。

そのための一歩として、男女共同参画センターの講座にも、ぜひご参加ください。(右ページをご覧ください。)

国際連合広報センターwebページ、「ナマケモノにもできるアクション・ガイド」には、世界を変えるためにできることを紹介されています。参考にするのもいいですね。



## 講座のご案内

男女共同参画センターでは、ジェンダー平等の実現を目指して、いろいろな講座を開催しています。「ジェンダーってなんだろう?」、「地域とつながりたい!」、「地域のリーダーになりたい!」など、アナタにオススメの講座を開催します。ぜひ、ご参加ください。

会場はすべて  
アバンセです。

※講座の詳細は、アバンセホームページをご覧ください。

## 地域で活躍する女性のためのセミナー 「はじめの一步～私らしくはじめよう～」

私たちの暮らす地域がよりよくなるために、私にできることを何かやってみよう。そんなあなたの「はじめの一步」を応援するセミナーです。ジェンダー平等やコミュニケーションについて学ぶ他、ヨガ体験や地域で活動する方々のトークセッション等を実施します。

全3回

日時 ①11月13日(日) ②11月19日(土) ③11月26日(土) ※いずれも13:30~16:00

講師 ①田口香津子(アバンセ館長)、中村よもぎ直子(永松直子)さん(まちの中間支援TENつなぎ代表、ヨガ講師)

②藤重知子さん(合同会社ふじこカンパニー代表、声と話し方コンサルタント)

③【コーディネーター】田口館長、【パネリスト】江藤裕子さん(ウェブメディア『大字基山』編集長)、中村よもぎ直子さん

対象 佐賀県内に在住、在勤、在学の方で、原則全講座に参加できる女性 定員 20名程度



## 政治参画セミナー

「わたしが始める! わたしサイズの政治参画」

暮らしの中の課題や「モヤモヤ」に気づき、社会を変えるために自分にもできる方法(アクション)を一緒に学びます。

地域のリーダー  
になりたい!

全4回

日時 ①11月3日(木)【公開講座】

②12月18日(日)、③1月15日(日)、④1月21日(土)

※いずれも13:30~16:00

講師 ①能條桃子さん(一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN代表理事)

②④高崎恵さん(男女共同参画政策アドバイザー)

③藤重知子さん(合同会社ふじこカンパニー代表、声と話し方コンサルタント)

対象 関心のある方で、原則全講座に参加できる女性  
(公開講座:どなたでも)

定員 15名程度(公開講座:40名程度)



意思決定の場に  
女性が増えたと  
いいね



## 男女共同参画フォーラム

女らしさって? 男らしさって?

「聞いてみよう! ジェンダーのこと」

社会でも関心が高まっているジェンダー。「女らしさ」「男らしさ」とらわれずに、「自分らしく生きられる社会」について、一緒に考えてみませんか。

日時 令和5年2月12日(日)14:00~16:00

講師 シオリヌさん(助産師、性教育ユーチューバー)

対象 どなたでも 定員 250名程度

申込 11月下旬より受付開始予定

ジェンダーって  
なんだろう?



## 「令和4年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を 山崎和子さん(NPO法人女性参画研究会・さが理事長)が、 受賞されました。

この賞は、多年にわたり男女共同参画社会に向けた気運の醸成等に功績のあった方や、各分野において実践的な活動を積み重ね、男女共同参画の推進に貢献してきた方などを表彰するもので、佐賀県からは5人目の受賞となります。

山崎さんは、これまでアバンセ理事・評議員や、佐賀県の男女共同参画に関する各種委員を積極的に務められました。そして、「女性参画研究会・さが」では仲間とともに、「政策・方針決定過程への女性の参画をめざして」をスローガンに、政治参画意識を高める啓発活動、政策・方針決定過程への女性の進出支援を行い、男女共同参画社会づくりの推進に寄与されました。

また、県内の女性議員の割合を増やし、政策決定の場に女性の声が反映される環境づくりを目指して、本年6月より「さが・女性政治塾」を開講されています。



表彰を受けた山崎和子さん(左)  
山口知事へ受賞報告



活動の様子(国立女性教育会館男女共同  
参画推進フォーラムにて)

女性に対する暴力防止講演会

18歳から大人に!

# 成年年齢 引き下げで 見えてきた問題点

会場に  
手話通訳あり

日時 令和4年 **11月17日** (木)  
13:30～16:30 (開場13:00～)

会場 **アバンセホール**  
佐賀市天神三丁目2-11

入場無料  
(要申込)

高校生や大学生の皆さんの参加も  
お待ちしております!



## 第1部

講演 13:35～14:50

演題 「デジタル性暴力の現状と支援」

講師 かなじり 金尻 カズナさん (NPO法人ぱっぷす理事長)

## 第2部

トークセッション 15:00～16:30

テーマ 「そのAV出演契約、やめることができます!  
～AV出演被害防止・救済法ってどんな法律?～」

登壇者 金尻 カズナさん  
安永 恵子さん (佐賀県弁護士会 犯罪被害者支援委員会弁護士)

コーディネーター 田口 香津子 (アバンセ館長)



## 参加方法

①[会場参加] 定員:県民100名(定員になり次第締め切り) ②[オンライン参加] (後日YouTubeにて録画配信)

## 一時保育

無料(先着若干名。要申込)

対象:6ヵ月以上就学前 11月4日(金)までにお申込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、講師の登壇をオンラインに変更する等プログラム内容の変更または開催を中止する場合があります。

11月にDV防止に関するパネル等の展示やパープルライトアップを実施します。詳しくはホームページをご覧ください。

お問合せ・お申込み (DV総合対策センターのホームページをご覧ください。<https://www.avance.or.jp/dvsougou.html>)

佐賀県DV総合対策センター(アバンセ内) 〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11

Eメール [dv@avance.or.jp](mailto:dv@avance.or.jp) TEL 0952-28-1492 FAX 0952-25-5591



## 「AV出演被害防止・救済法」が令和4年6月23日から施行されました

アダルトビデオへの出演を強要される被害などを防ぐための法律です。

制作者側が説明の義務を怠るなど違反があった場合は、期間にかかわらず契約を取り消すことができるようになりました。

性犯罪・性暴力の被害者のための短縮ダイヤル「#8891」、性暴力救援センター・さが『さがmirai』(TEL.0952-26-1750)、SNSで相談したい方は「CureTime(キュアタイム)」で相談を受け付けています。

AV出演被害に関する悩みがある方はひとりで悩まずに是非ご相談ください。

詳しくはこちらを  
ご覧ください



館長に就任して初めて気づいた

# 「アバンセ」の 魅力・強みとは？



## 三つのセンターが共にある！

男女共同参画センター・DV総合対策センター(相談業務を含む)・生涯学習センターの3つのセンターが同じ空間を共有し併設されているのは、全国でもアバンセだけ！これって、すごい強みです。

他県は各々専門的に事業展開していますが、アバンセは、互いのセンターが気配を感じて助けあうシェアハウスのように、垣根を越えて協働体制がとれる場所。SDGsの推進を全員体制で学び始めて、質の高い教育やジェンダー平等など、3つのセンターが目指す目的が共通していること、社会課題の解決にセンター事業が繋がっていることを改めて意識できるようになりました。



## 素晴らしい応援団・協力団体がいる！



ガンバレ! アバンセ!



アバンセは「県民の応援団」として27年目を迎えました。館長になって、逆に、「アバンセの応援団」である県民の皆さんがたくさんいらっしゃることを知りました。例を挙げれば、施設の環境整備では、アバンセ花倶楽部の方々が、定期的に花の植え替えや自主的に草むしりをされています。ロビーではアバンセを利用されている団体の季節感あふれる折り紙作品等に癒されています。

アバンセの事業でも、個人、NPO法人、専門職団体、公民館、県や市町の担当課の皆さんが進んで協力してくださることで、一定の成果を挙げています。縁の下の力持ちのように見えないところで力を貸してくれる方々、アバンセ応援団の存在が本当にありがたいですね。より一層、県民の応援団のアバンセを目指します。

## アバンセ職員をもっと知ってほしい！

アバンセが取り組んでいる事業は多彩です。館長になってから、「アバンセの〇〇さんから丁寧に対応していただいた」「アバンセの〇〇さんのファンです」という嬉しい声かけも頂きますが、アバンセ職員の存在はほとんど知られていません。自分らしく、生き生きと暮らせる社会づくりを担うアバンセ職員の奮闘ぶりも、さらに発信していきたいですね。アバンセの財産は、何しろ「人」なんです。これから、似顔絵とイニシャルで、楽しくお伝えしていきます。



館長の仕事は、アバンセの魅力発信。

「アバンセ？知らないよ。どこにある？何しているの？」という県民の皆さんにも届く工夫をどんどんしていきたい。面白く、柔らかく！ご期待くださいね。



アバンセ  
ホームページでの  
「館長コラム」は  
こちら▶▶▶



# 「県民カレッジの集い」のお知らせ



かど の えい こ

## 角野栄子さん講演会「旅と物語」

※オンライン登壇(会場にはお越しになりません)

要事前申込  
参加無料

日時 令和4年12月17日(土)14:00~16:30(開場13:30)

対象 県民カレッジ入学者および入学希望者

(申込時に入学すればどなたでも可)※但し佐賀県内在住、在学、在勤者に限る

参加方法は3通り(詳細はホームページをご覧ください)

(1)アバンセ会場:アバンセホール 定員:300名程度(先着順・定員になり次第締切)

(2)サテライト会場:唐津市浜玉公民館 定員:80名程度(先着順・定員になり次第締切)

(3)オンラインライブ配信 定員:50名程度(先着順・申込締切12月9日)

※新型コロナウイルス感染の状況によっては、内容・定員の変更等を行うことがあります。



HPはこちら



©角野栄子オフィス

講師:角野 栄子さん(作家)

「魔女の宅急便」の原作者・国際アンデルセン賞受賞

県民カレッジは、佐賀県が県民の皆さまの生涯学習を応援するシステムです。  
入学は無料で、いつでも誰でも入学できます。

詳しくは、佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)TEL:0952-26-0011まで  
お問い合わせください。

## 「女性のための市町巡回相談」のご案内

アバンセの女性総合相談員を下記の市町に派遣しています。ぜひご利用ください。

相談時間 10:00 ~ 16:00

会場	10月	11月	12月	1月
大町町総合福祉保健センター『美郷』	7日(金)	4日(金)	2日(金)	6日(金)
江北町役場	13日(木)	10日(木)	8日(木)	12日(木)
上峰町役場	28日(金)	25日(金)	23日(金)	27日(金)

※相談日が変更になることもあります。詳しくは各町へお問い合わせください。

## アバンセの工事について

アバンセでは令和5年1月から大規模更新工事を予定しています。

ご利用の皆さまにはご不便をおかけすることになりますが、ご理解をお願いします。

工事に関する  
情報はこちら



## ACCESS



**P** **♿** アバンセ南出入口に屋根付身障者用駐車場(5台分)があります。

- JR佐賀駅から徒歩約10分
- 駐車場に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 開館時間: 火~土 8:30~22:00  
日・祝 8:30~17:00  
休館日: 毎週月曜日、12月29日~1月3日
- QRコードにより、施設の予約状況を検索できるようになりました。是非ご活用ください。

アバンセ施設予約状況

検索

QRコードはこちら



- アバンセは佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センターの愛称です。
- 「アバンセ(avance)」はスペイン語で「前進」という意味です。
- 『アバンセNOW』はアバンセの今をお伝えする情報誌です。

## アバンセNOW

Vol.109 2022.10月号

- 発行・企画 / 佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)  
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11 TEL 0952-26-0011 FAX 0952-25-5591  
E-mail daihyo@avance.or.jp URL http://www.avance.or.jp/
- 編集・印刷 / 株式会社 三光 伊万里市大坪町乙4161-1 TEL0955-23-5808